

4 かなりそう思う	3 どちらかと言えばそう思う
2 どちらかと言えばそう思わない	1 全くそう思わない

	No.	学校教育目標等の評価項目	令和3年度	令和4年度 (前期)	令和4年度 (後期)
学校教育目標 主体的に学ぶ生徒	1	授業の学習内容を理解している。	2.8	2.6	2.8
	2	主体的に課題を見つけ、自らの方法や手段で解決しようとしている。	2.7	2.5	2.3
	3	家庭学習が習慣化していて、計画的に学習を進めている。	1.8	2.1	2.1
知・徳・体の調和がとれ、夢や目標に向かってチャレンジする生徒の育成	4	自ら進んで挨拶ができる。	3.1	3.2	3.2
	5	相手の立場に立って考え、相手を気遣うような発言や行動をしている。	2.9	2.8	2.9
	6	誰に対しても分け隔てなく優しく接している。	3.3	3.1	3.1
健康でたくましい生徒	7	基本的な生活習慣が身に付いている。	2.6	2.8	2.9
	8	善悪を正しく判断して行動することができる。	3.2	2.9	2.8
	9	体力の向上に向けて、積極的に運動に取り組んでいる。	3.3	3.2	3.0
夢や目標に向かってチャレンジする生徒	10	向上心と強い意志をもち、何事にも最後までやり抜こうとしている。	2.9	2.7	2.4
	11	学校・学年行事等、何事にも積極的に参加している。	3.5	3.7	3.4
	12	自分自身の将来の夢をもち、その実現に向けて努力している。	2.5	2.5	2.5

今年度、学校教育目標『知・徳・体の調和がとれ、夢や目標に向かってチャレンジする生徒の育成』に則って、コロナ禍で学校行事や部活動等の制限がある中、生徒は精いっぱい積極的に取り組みました。その成果もあり、「学校・学年行事等、何事にも積極的に参加している」や「向上心をもち、何事にも簡単に諦めず、強い意志で最後までやり抜こうとしている」の項目において、生徒・保護者・教職員とも高い評価を得ました。これは、教員主導ではなく、生徒会や実行委員が中心となり、生徒自らが企画・運営することで、より高次の達成感を味わっている結果だと考えられます。

また、生徒の規範意識の醸成を目指し、教育活動に取り組んだ結果、「決まりを守り、集団生活の向上に努めている」の評価も高いものがありました。また、本校の特色である「挨拶」については、登校時の定期的な係活動の一環として行っている活動が全校生徒にも浸透し、自ら進んで挨拶をして気持ちの良い学校生活を送ることで、集団生活の向上につながっています。

一方、「家庭学習が習慣化していて、計画的に学習を進めている」は低い評価であり、本校の課題でもあります。学習における家庭との連携や、校内での学習目標等の見直しを図り、来年度の改善につなげていきたいと考えています。